

2050年脱炭素社会の実現に向けた講演会

令和3年3月12日
京丹後市役所

市では、2050年二酸化炭素排出実質ゼロの実現に向けて、脱炭素社会の必要性及び実現に向けた課題や取組みを共有し、オール京丹後で「2050年ゼロカーボンシティ」の実現を目指していくための講演会を次のとおり開催します。

※実質ゼロ：二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること

■日時

令和3年3月27日（土）14：00～15：30（13：30開場）

■会場

峰山総合福祉センター2階 コミュニティホール（京丹後市峰山町杉谷691）

■内容

演題：「2050年脱炭素社会に向けて」

講師：環境省地球環境局国際連携課長 大井通博（おおいみちひろ）氏

1989年峰山高校卒業。1995年京都大学大学院理学研究科卒業、環境庁（2001年より環境省）入庁。大気環境保全、地球温暖化対策、化学物質管理などに携わる。2008～2011年経済協力開発機構（OECD、パリ）へ出向。2011年8月より地球環境問題交渉官、国際地球温暖化対策室長として「パリ協定」の国際交渉に関与。2016年環境影響審査室長、2018年研究調査・気候変動適応室長を経て2019年7月より現職。

■定員

100人

■入場料

無料

■申込み

必要 ※3月19日（金）17時までに、電話、ファックス又はメールで氏名、連絡先を添えて申し込む。

■申込み・問合せ先

生活環境課（峰山庁舎内）

TEL：69-0240、FAX：62-6716、Eメール：kankyo@city.kyotango.lg.jp

■備考

新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽中止とさせていただく場合があります。

ゼロ・カーボンシティ、
Carbon City、

チキョウ キョウタンゴ
星と町の
未来を考える




※このチラシは再生紙を
使用して作られています。

京丹後市 Presents

— 講演 —

「2050年 脱炭素社会に向けて」

今、なぜ脱炭素社会の実現がもとめられているのか。

実現に向けた課題や取り組みを共有し、

次の世代にどんな地球と京丹後を残すのか。

一緒に考えてみませんか。

2021年

3月27日(土)

14:00 ~ 15:30

[13:30 開場・受付]

峰山総合福祉センター

(峰山町杉谷 691) 2階コミュニティホール

定員 / 100名 参加料 / 無料

申込み / 3月19日(金)まで

QRコードか電話、またはFAXかメールに
氏名と連絡先を記載の上お申込みください。

京丹後市 生活環境課
電話 : 0772-69-0240
FAX : 0772-62-6716
kankyo@city.kyotango.lg.jp



環境省 地球環境局国際連携課長

大井 通博 さん

1989年峰山高校卒。1995年京都大学大学院理学研究
科卒、環境庁(2001年より環境省)入庁。大気環境保全
地球温暖化対策、化学物質管理などに携わる。

2008~2011年経済協力開発機構(OECD、パリ)へ出向。

2011年8月より地球環境問題交渉官、国際地球温暖化
対策室長として「パリ協定」の国際交渉に関与。

2016年環境影響審査室長、2018年研究調査・気候変
動適応室長を経て2019年7月より現職。



※新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽中止とさせていただきますので、予めご了解ください。



2050年「ゼロ・カーボンシティ」へ。

近年、地球温暖化が原因と考えられる気候変動がもたらす影響が世界中で観測され、様々な危機事象の発生が現在及び将来にわたって懸念されています。このことは、もはや「気候変動」のみに留まらず、私たち人類やすべての生物の生存基盤を揺るがす「気候危機」であるとも言われています。

京丹後市は、国際社会の一員として、地球的規模の環境保全について地域から取り組むとともに、市のまちづくり基本条例で掲げる「美しいふるさとの自然環境を守り次代に継承するまちづくり」を目指し、未来を生きる京丹後と世界の子どもたちのためにも、2050年までに市域の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロ・カーボンシティ」の実現に向けて取り組むことを、令和2年12月14日開催の京丹後市地球温暖化対策推進本部会議で決定しました。

■ 2050年「ゼロ・カーボンシティ」へ向けた3つのキーワード



地球温暖化（気候変動）

気候変動は、あらゆる大陸のあらゆる国に影響を及ぼすようになっています。人間の活動によって排出されたCO2などの温室効果ガスによって地球温暖化が進み、すでに地球環境や、私たちの生活基盤を脅かしています。今から対策を講じなければ、地球の平均表面温度は21世紀中にもさらに上昇を続け、今世紀中に3～4度上がると予想されています。

再生可能エネルギー

太陽光・風力・地熱・水力・バイオマスといった自然を利用して作られるエネルギーのことです。温室効果ガスを排出せず国内で生産できることから、これからの重要な国産エネルギー源とされています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs

SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年に国連サミットで決められた国際社会共通の目標です。

このサミットでは、2015年から2030年までの長期的な開発の指針として、17個のゴールと169のターゲットが設定され、「誰ひとり取り残さないこと」を目指し、先進国と途上国が丸となって達成すべき目標として作られました。

新型コロナウイルス感染症へのご協力のお願い

咳エチケット、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願いします。/ 入場前の検温にご協力ください。場合によっては入場を控えていただくことがあります。/ 発熱や咳・咽頭痛等の症状がある方、感染が疑われる方は来場をお控えください。

● 厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のご利用をお願いします。

新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」



Android 版



iOS 版